



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月9日

上場会社名 株式会社MS-Japan 上場取引所 東  
 コード番号 6539 URL <https://company.jmsc.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有本 隆浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山本 拓 TEL 03-3239-7373  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日—  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,204	13.9	1,369	14.8	1,550	26.5	1,049	26.2
2022年3月期第3四半期	2,812	—	1,193	—	1,225	—	831	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,041百万円 (225.2%) 2022年3月期第3四半期 320百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	42.00	41.98
2022年3月期第3四半期	33.29	33.28

2021年3月期第4四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、2022年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	10,846	10,264	94.5
2022年3月期	10,412	9,596	92.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 10,245百万円 2022年3月期 9,577百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期（予想）				48.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,412	17.4	1,789	13.5	1,764	14.5	1,190	15.3	47.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	24,989,200株	2022年3月期	24,985,800株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	541株	2022年3月期	449株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	24,985,673株	2022年3月期3Q	24,984,911株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(会計方針の変更) .....	6
(セグメント情報等) .....	6
(必要な後発事象) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチンの接種の進展、重症化リスクの低減やそれに伴う行動制限の解除等により、今後の経済活動再開による収束が期待されているものの、世界的な半導体不足、ロシア・ウクライナ問題の長期化や金融政策等を背景とした世界的な資源価格の高騰、急激な円安の進行や物価の上昇等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

国内の雇用情勢については、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、厚生労働省が公表した2022年12月の有効求人倍率は1.35倍となりました。（「一般職業紹介状況（令和4年12月分）について」厚生労働省調べ）

このような経済環境の中、当社グループの人材紹介事業の売上高については、求職者及び求人双方の需要変動に合わせたマッチング体制の構築により決定率の改善を実現した結果、紹介実績が前年同期比で増加となりました。

メディア売上高については、BtoBプラットフォーム「Manegy toB」での資料請求数の伸長、5月、8月及び10月に開催したオンラインイベント「ManegyランスタWEEK」の効果により資料のダウンロード数及びリード提供数が増加した結果、前年同期比で増加となりました。

販売費及び一般管理費については、BtoBプラットフォーム「Manegy toB」のマーケティング施策の実施及び人材紹介事業の求職者の登録獲得に係る広告宣伝により増加しております。なお人材紹介事業の新規登録者数については、11,388人と概ね想定通りの進捗となっております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は3,204,631千円（前年同期比13.9%増）、営業利益は1,369,310千円（前年同期比14.8%増）、経常利益は1,550,336千円（前年同期比26.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,049,370千円（前年同期比26.2%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における売上高の構成割合は以下のとおりであります。

（単位：千円）

売上高構成	前第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）	前年同期 増減率 （%）
人材紹介売上高（注）1.	2,607,368	2,895,794	11.1
メディア売上高（注）2.	183,662	265,566	44.6
DRM売上高（注）3.	21,430	43,270	101.9
合計	2,812,461	3,204,631	13.9

（注）1. 人材紹介売上高は、「MS Agent」における収入を対象としております。また返金負債として収益を認識していない金額を控除しています。

2. メディア売上高は、「Manegy(マネジー)」におけるリード提供による収入等を対象としております。

3. DRM売上高は、ダイレクトリクルーティングサービスにおける収入を対象としております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産につきましては、主に現金及び預金が263,074千円、投資有価証券が109,850千円増加した結果、前連結会計年度末に比べ433,797千円増加し、10,846,717千円となりました。

負債につきましては、主に未払金等の減少により流動負債のその他が157,481千円、法人税等の納付により未払法人税等が44,227千円減少した結果、前連結会計年度末に比べ233,925千円減少し、582,674千円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益1,049,370千円を計上しましたが、配当金の支払いを実施したことにより利益剰余金が374,780千円、その他有価証券評価差額金が7,627千円減少した結果、前連結会計年度末に比べ667,092千円増加し、10,264,043千円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月12日付で公表しました通期業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,424,926	7,688,000
売掛金	152,333	166,497
有価証券	500,000	550,000
その他	68,404	71,181
流動資産合計	8,145,664	8,475,680
固定資産		
有形固定資産	44,301	38,104
無形固定資産	227,667	234,297
投資その他の資産		
投資有価証券	1,863,517	1,973,368
その他	130,542	125,268
繰延税金資産	1,226	—
投資その他の資産合計	1,995,286	2,098,636
固定資産合計	2,267,255	2,371,037
資産合計	10,412,920	10,846,717
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払法人税等	270,990	226,762
賞与引当金	102,474	60,064
その他	442,504	285,023
流動負債合計	815,969	571,850
固定負債		
繰延税金負債	—	10,823
固定負債合計	—	10,823
負債合計	815,969	582,674
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	586,393	586,648
資本剰余金	1,232,331	1,232,586
利益剰余金	7,483,610	8,158,200
自己株式	△579	△629
株主資本合計	9,301,756	9,976,806
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	276,141	268,513
その他の包括利益累計額合計	276,141	268,513
非支配株主持分	19,053	18,723
純資産合計	9,596,951	10,264,043
負債純資産合計	10,412,920	10,846,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	2,812,461	3,204,631
売上原価	350	290
売上総利益	2,812,111	3,204,341
販売費及び一般管理費	1,619,077	1,835,031
営業利益	1,193,033	1,369,310
営業外収益		
受取利息及び配当金	66,041	76,717
有価証券売却益	-	43,644
投資事業組合運用益	6,984	94,353
その他	465	351
営業外収益合計	73,490	215,066
営業外費用		
支払手数料	39,306	34,036
有価証券償還損	1,603	-
その他	144	3
営業外費用合計	41,055	34,040
経常利益	1,225,469	1,550,336
特別利益		
固定資産売却益	3,189	-
保険解約返戻金	3,582	-
特別利益合計	6,772	-
特別損失		
固定資産売却損	3,461	-
固定資産除却損	898	6,320
特別損失合計	4,360	6,320
税金等調整前四半期純利益	1,227,881	1,544,016
法人税、住民税及び事業税	378,860	479,558
法人税等調整額	17,516	15,416
法人税等合計	396,376	494,975
四半期純利益	831,504	1,049,041
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△331	△329
親会社株主に帰属する四半期純利益	831,835	1,049,370

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	831,504	1,049,041
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△511,132	△7,627
その他の包括利益合計	△511,132	△7,627
四半期包括利益	320,371	1,041,413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	320,702	1,041,743
非支配株主に係る四半期包括利益	△331	△329

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

・時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、人材紹介事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。